

# 新富町 議会だより

117号

2022年9月

## 9月定例会

- 表紙「新町保育園のうんどうかい」
- 令和3年度決算
- 令和4年度補正予算（第7回）
- 一般質問（7人が登壇）
- 議案等の審議結果
- 町民インタビュー（Vol.13）



# 一般会計決算を認定

## 業会計決算もそれぞれ認定



屋外運動場建設工事



農業研究用ハウス施設

### 依存財源（56.7%）

国有提供施設等所在市町村  
助成交付金（1.0%）

1億4442万6千円

基地に対する固定資産税に代わるもの

地方交付税（19.7%）

27億964万1千円

国から財源不足状況に応じて配分されるもの

国庫支出金（20.4%）

28億1263万5千円

事業の財源として使い道が特定された国から交付されるお金

県支出金（6.5%）

9億11万6千円

事業の財源として使い道が特定された県から交付されるお金

町債（4.9%）

6億7676万円

大規模な工事など、費用に充てるための資金を国や県、金融機関などから借入れをしたお金（町の借金）

その他

5億8629万3千円

地方譲与税、その他交付金

### 一般会計歳入合計 137億8776万7千円

#### 自主財源（43.3%）

町税（11.1%）

15億3397万8千円

町民税、固定資産税  
軽自動車税、町たばこ税

寄附金（12.3%）

16億9852万4千円

ふるさと納税、企業版ふるさと納税寄附金

繰入金（12.6%）

17億3290万6千円

特別会計、基金からの繰り入れ

使用料及び手数料（0.9%）

1億2038万6千円

公共施設、町営住宅などの使用料  
住民票などの発行手数料、ほか

その他

8億7210万2千円

分担金及び負担金  
財産収入、繰越金、諸収入

# 令和3年度新富町一

## 各特別会計決算、水道事業

委員会報告書より

一般会計決算額は、歳入総額137億8776万7千円、歳出総額134億2790万2千円で、差引収支3億5986万5千円、実質収支は2億7174万7千円の黒字決算となっています。財政力指数は0.46となり、前年度に比べ0.01ポイント下がりましたが、経常収支比率は85.4%と90%を切り、前年度に比べて改善しています。

歳出においては、義務的経費が15.2%増、投資的経費は屋外運動場、農業研究用ハウス施設の建設工事費等により、47.4%増となっています。また実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の指標全てにおいて、監査委員からの審査報告のとおり、健全財政であることを確認しました。

以上のことから委員会では、全会一致で認定しました。

総務産業常任委員会

### 一般会計歳出合計 134億2790万2千円

#### 総務費 (43.6%)

58億5074万7千円

一般管理費（人件費など）、財産管理費（積立金など）、企画費（土地取得特別会計繰出金、こゆ財団補助金など）、基地対策費、ほか

#### 民生費 (24.6%)

33億1181万3千円

社会福祉総務費、老人福祉費、児童福祉費（各種助成金・給付金、特別会計からの繰出金など）、人件費、ほか

#### 教育費 (6.9%)

9億2143万6千円

教育総務費（人件費、備品購入費など）、小学校費、中学校費、社会教育費、ほか

#### その他

消防費 (2.2%) 議会費 (0.8%)  
商工費 (1.0%) 災害復旧費 (0.1%)  
予備費 (0.0%)

#### 衛生費 (5.8%)

7億8142万9千円

保健衛生総務費（人件費、西都児湯医療センター助成金、各種負担金など）、予防費（各種検診委託、予防接種委託、不妊治療助成金など）清掃費（清掃総務費、塵芥処理、し尿処理関係）、温泉施設費

#### 公債費 (4.5%)

6億798万2千円

借り入れたお金の返済に使われる費用

#### 土木費 (4.8%)

6億3991万6千円

道路橋りょう費、河川費、都市計画費、住宅費（委託料、工事請負費、補償費など）

#### 農林水産事業費 (5.7%)

7億6756万3千円

農業振興費（各種補助金）、農地費（委託料、工事請負費、補助金など）、林業費、漁港管理費、ほか

# 令和3年度 新富町特別会計決算

## 国民健康保険特別会計

歳入 21億8724万2千円  
歳出 21億3192万8千円

## 介護保険特別会計(保険事業勘定)

歳入 16億3136万4千円  
歳出 15億6950万3千円

## 介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)

歳入 670万3千円  
歳出 529万円

## 後期高齢者医療特別会計

歳入 4億4656万8千円  
歳出 4億4490万7千円

## 西都児湯情報公開・個人情報保護審査会特別会計

歳入 22万4千円  
歳出 11万2千円

## 土地取得特別会計

歳入 2億3856万2千円  
歳出 2億2967万9千円

委員会報告書より

令和3年度新富町国民健康保険特別会計歳入歳出決算について、歳入は21億8724万2千円、歳出は21億3192万8千円で、実質収支が5531万4千円の黒字となっています。対前年比は、歳入歳出ともに3%増でした。

歳入は、国民健康保険税の現年度分収納率が96.1%で、前年度から0.7%下回っています。歳出は、総額の67.7%を占める保険給付費が、対前年比6.8%増となっており、主な要因は、入院等にかかる高額医療費の増加や新型コロナウイルス感染症による受診控えの反動によるものと考えられる療養諸費が前年度と比べて増加したことによるものです。委員会では、歳出を抑えるため、特定検診等の推進を図り、病気の早期発見・早期治療・重症化予防による高額医療費の削減に努めていただくよう強く要望しました。

文教厚生常任委員会

# 令和3年度 新富町水道事業会計決算



総収益 2億9331万7152円  
総費用 2億4742万3567円  
純利益 4589万3585円



委員会報告書より

令和3年度の業務量は、総配水量166万7209立方メートル、有収水量150万4200立方メートル、有収率は90.22%となっています。また、給水戸数は32戸減の5855戸となっています。総収益2億9331万7152円、総費用2億4742万3567円で、純利益は4589万3585円となっており、財政状況は健全で実質無借金企業体となっていることを確認しました。

資本的収入は国庫補助金等で、総額8101万7400円で、支出は総額2億5558万4828円です。主な内容は、浄水場電気計装盤及び発電機更工事費、配水管布設工事費等及び企業債の償還金です。資本的収支の不足額1億7456万7428円は、損益勘定留保資金、建設改良積立金等で補填をしています。

以上の内容で、委員会では全会一致で可決しました。

総務産業常任委員会

# 令和4年度一般会計補正予算(第7回)を可決 2億3282万2千円を追加補正

## 新規取組み事業(一部抜粋)

| 事業名   | 事業費         | 説明   |
|---|-------------|--|
| 日向新富駅バリアフリー化事業負担金<br>      | 1300万円(基)   | 日向新富駅ホームをバリアフリー化するための工事設計負担金。                                |
| スマート農業等生産団地創出支援事業補助金<br>   | 191万円(県・一般) | 鬼付女地区周辺農地での産地づくりに向けた団地化及びスマート農業の取り組みに対する補助。                  |
| 新田西地区高収益作物実証事業補助金<br>    | 85万円(基)     | 新田西地区における水田での高収益作物実証に対する補助                                   |
| 県産農畜水産物応援消費推進事業補助金<br>   | 226万6千円(県)  | 需要が落ち込んだ宮崎牛の消費対策として、県産牛肉を使用した学校給食を提供する。                      |
| S!あぶを活用した消費拡大支援事業費補助<br> | 5172万円(県・基) | 町内における消費喚起を目的として S!あぶを活用し、クーポンを配布する。                         |
| 輸出等販路拡大活性化事業費補助<br>      | 332万円(基)    | 人口減少に伴う国内需要の縮小や農業における産地力の低下に対応するため、輸出事業を中心とした販路拡大に取り組むための補助。 |



町長

### 防音工事普及の方策は

### 広報を適切に実施する

**問**防音工事の希望者は現在どのくらいか。

**町長**260世帯の希望者があ

**問**約25%しか希望していないのは何故か。

**町長**町民に対する広報が足りていないと考える。

**問**町民の間で、「防音工事を行うと雨漏り等の不具合が生じるのでは」と不安に感じている人がいる。これまでに不具合が生じた事実はあるか。

**町長**不具合が生じた事象は報告されていない。

**問**工事内容をしっかりと説明し、不具合があった場合も適切に処置すると広報し、不安解消を図れないか。

**町長**周知を図り、不安解消に

努める。

**問**F-35B導入にあたり新たな施設整備について説明があったか。また、導入に向けてのタイムテーブルは。

**町長**「指揮所、格納庫などを想定しているが、細部は今後の設計業務等で検討する」と聞いている。今後は令和6年度に6機、以降、逐次納入される。今後の計画を早期に説明することを強く求めていく。

### 防災危機管理について

**問**防災、危機管理の原則と町民個人、地区、町の役割は。

**町長**町は防災活動の第一次的責務があり、防災活動を実施する。地区は自主防災組織の

結成等、町の防災活動に協力してもらおう。住民は自分の命は自分で守るとの原点に立ち、防災知識の取得等に努める。

**問**町民にマイタイムラインのひな型が示されている。台風、土砂災害等には適しているが、地震、津波対応には適さないと思うが。

**町長**地震、津波に対応できるひな型を検討する。

**問**町消防団の活動マニュアル作成後、検証したか。

**町長**作成後、図上訓練を実施した。今後も都度検証しながら消防団員への周知に努める。

### 地域路線バス交通について

**問**10月の運行変更は行われるのか、根本的な問題解決は。

**町長**現行の運行事業者と宮崎県の協議等により10月から運行に変更はないが、根本的な問題解決に至っていないので、今後も継続的な協議が必要である。

### 水田活用直接支払交付金

**問**農業者への影響と、影響を最低限に抑えるための方策は。

**町長**対象農地1095haの内、120haの水田に影響があるものと推定。今後も国の動向を注視し、効率的な支援体制構築に努める。

### 免許返納高齢者に対する生活支援について

**問**現在の生活支援、ゴミ収集場の現状は。

**町長**タクシーの初乗り無料券15回分、ゴミバス、トヨタクスの回数券100回分を配布。現在、停留所の増設や運行の柔軟性を検討している。ゴミ収集場所は収集車の運行が安全で、作業が容易に出来る場所に設置している。高齢者世帯への対策は重要と考えており、今後検討を進める。



いしざきしゅんじ 議員  
石崎 俊二

町長

### 高齢者専用の町営住宅整備を

#### 多様な方々を受け入れる 住宅整備を検討

**問** 町営住宅の老朽化対策と建替えの計画は。

**町長** 平成29年度に「新富町公営住宅等長寿命化計画」を改訂し、本計画で定めた年次計画に基づき、国交省の補助事業等を活用し、計画的に改修等を行い、住宅の長寿命化を図っている。なお、建て替えを検討することとしている住宅については、社会情勢等の変化により再度見直す時期に来ていると認識している。

**問** 入居率と入居者の傾向は。

**町長** 8月1日現在、町営住宅の入居率は、新たな入居者を受け付けない政策空き家を含めた管理戸数475戸に対し入居戸数は338戸で入居率

は71%である。また入居者の全体的な傾向として、高齢者世帯、特に単身世帯が増えていると認識している。

**問** 第6次「新富町長期総合計画」の中に、小さな拠点づくりを軸とした高齢者専用公営住宅の建設について推進する、とある。ぜひ実現してほしいと思うが。

**町長** 一時期、国が助成していたサービスタ付き高齢者住宅整備というのがあった。そういったサービスタ付き高齢者住宅を含めたうえで、障がい者の方や子育て中の一人親世帯の方が共生できるような住宅も町内数カ所にできないかという検討もしている。



定期的な点検とメンテナンスを  
※写真は日置球場

### スポーツ施設について

**問** 日置球場のダッグアウトの支柱や屋根部分が腐食している。雨天時には雨漏りもしているが、改修の予定はないか。またナイター照明は、まだ水銀灯を使用しているが、LED照明への変更予定は。

**町長** 安全上の問題でもあるので早急に確認したい。照明のLED化については、莫大な費用がかかるため、現状は難しい。

### 飼い主のいない猫の対策は

**問** 以前から外を歩く子猫をよく見かけるが、飼い主のいない猫の繁殖が気になっている。町としての対策は。

**町長** 県が行っている「地域猫事業」を活用して、町内8箇所にて地域での見守りを行っていただいております。町としては、広報誌等やリーフレットによる啓発活動を行っている。今後も、地域猫事業に取り組む意向のある地域や団体に対しては、保健所との連絡調整を行っていききたい。

※地域猫活動では、飼い主のいない猫を不要なものとして排除するのではなく、不妊去勢手術により一代限りの生を全うさせ、数年かけて地域から飼い主のいない猫がいなくなることを目指します。



ト去し  
のしる  
のしる  
は、  
カット  
は、  
V字  
ある  
耳に  
です。

よしだけんいち  
吉田憲市議員  
町長

**F-35Bの対応策について**

**全戸外郭防音工事を要望**

**問** F-35B配備により現在1600名の隊員が1800名となる。隊全員が本町に住んでもらえるよう、住宅の確保が必要と考えるが対応策は。

**町長** 国からは「現時点において、宿舍等の具体的な建設の予定は答える段階にないが、既存の宿舍の状況を踏まえながら、必要性の有無を検討していきたい」と聞いている。

**問** F-35Bの配備は日本初の取り組みである。沖縄県は毎年約3000億円が交付されている。県と一緒に一年分くらいの一括交付金を要望してはどうか。

**町長** 国防に対し、全体の負担を一定の地域で担っている。

その地域に対し制度設定の財源を求めていく。



日本で初めて配備される予定のステルス戦闘機 F-35B

**問** 騒音対策として町内全域外郭防音工事を要望すべきではないか。

**町長** 全域グレードの高い外郭防音工事ができるよう要望していく。

**農業政策について**



**問** 町内農産物の活用と加工販売システムの確立と対応策およびふるさと納税の目玉となる新規農畜産物生産支援をすすめる考えはないか。

**町長** 新たな挑戦ができる環境を整え、新規作物の産地化、新たな販路拡大及び出口戦略等の取り組みを行うことで、地域農家の農産物の収量増、及び所得の向上を図る。また、本年度から直売所建設に伴う設計業務を進めている。新田西地区においては高収益作物の導入、地元農畜産物を活用した加工品の開発、新たなマーケットの開拓及び販売力強化など、出口戦略を進めるとともに、ふるさと納税返礼品の活用を進めていく。

**人材育成について**

**問** 技能有資格者の現状と有能人材の登用は。

**町長** 令和4年4月1日現在、正規職員が174人。正規職員のうち建築、土木、保健師など各種資格を有する職員は40人で、人材育成基本方針に基づき多様化する市民のニーズに対応するための基礎的、専門的能力に加え幅広い視野を持ち、時代の変化に柔軟に対応できる意欲のある人材確保に努めている。職員の人事異動については、能力や適性、意欲などを活かした適正な人事配置に取り組んでいる。



職員の人材育成も町民サービスと考える



まつうら み お  
松浦美緒 議員

町長

### 男性用個室トイレに サニタリーボックスの設置を

必要性がある  
速やかに設置する

**問**近年、前立腺がんや膀胱がんなどの増加に伴い男性で尿漏れパッドを着用する人が増えている。男性用個室トイレへのサニタリーボックス設置の現状を伺う。

**町長**現在、町の施設において設置をしているところはない。

**問**速やかに設置をいただけるこのことですが、どのような場所に、いつ頃設置予定か。

**町長**本庁舎・支所・総合交流センター・きらり・文化会館・各体育館・日向新富駅・テゲバスタジアム・各学校など施設の実情に応じながら20か所程度を予定している。誰一人取り残さない町、多様性を尊重する社会の実現を目指していき

たい。準備が整い次第、速やかに設置したいと考えている。

**問**多くの公共施設に設置されることで理解が広がっていくと思うが、民間の事業所や商業施設での設置の推進もお願いしたいが考えを伺う。

**町長**周知徹底をしっかりと行っていききたい。



さっそく設置されたサニタリーボックス  
※役場内男性トイレ

### 学校トイレ対策について

**問**学校トイレへの生理用品設置について、当事者である児童生徒にアンケート調査を行う考えはないか。

**教育長**保護者を含めて聞き取り調査を行っていききたい。



ストレスフリーの  
環境を望む

### 糖尿病の 重症化対策について

**問**令和3年度新富町国民健康保険被保険者における糖尿病患者の現状を伺う。

**町長**令和3年度において延べ1300名の方が糖尿病の治療を受けており、糖尿病に関する医療費は約7000万円である。

**問**町独自の特定検診指導は。

**町長**専門家による講話、ステップ毎の栄養指導を行っている。今年度からスマホアプリを使った保健指導を行う予定でその内容は、指導の途中で中断される方にも継続して頂くためにも自分のスマホにアプリをダウンロードし、保健師等からメッセージや激励を送信予定、万歩計・歩数計を活用して競争意識を高めながら運動に取り組んでいただくものである。

**問**今年度の市町村レセプトデータ等分析・活用支援事業について伺う。

**町長**今年度の取組事業内容として県が宮崎県立看護大学に業務委託し、市町村の支援経験豊富な統計の専門家が直接市町村に伺い、KDB(国保データベース)を用いて健康課題に応じた保健事業の検討と実施を一緒に考える、出張相談に取り組む事業を開始。本町としても検討している。



あまんせいろう  
阿萬誠郎議員

町長

地区に対する  
謝金単価の見直しは

検討する時期にきている

**問**地区住民の高齢化など進む中で、現在63地区が地区内及び周辺町道環境整備(草刈り)に取組まれている。活動を持続可能とするため「地区謝金単価の見直し」の検討は。

**町長**地域の担う環境整備の費用を検討する時期にきていると考える。また、制度的には県の「パートナーシップ」事業を参考に地域の公共施設など、維持管理団体に関しての助成も検討していきたい。



地区住民で支える景観保全



業務オンライン化で効率アップ

民生児童委員の活動について

**問**民生児童委員活動の負担軽減策に「業務用タブレット」の導入を。

**町長**委員活動の負担軽減や利便性の向上が期待されるので、導入に向けて積極的に検討する。

**問**民生児童委員の処遇改善に町独自の支援策は。

**町長**委員活動にあたっては、訪問・相談で多くの時間を費やされる事や、様々な費用負担が生じることから、町として委員活動を円滑に推進していただくため、民生児童委員協議会に対し、活動経費として一人あたり年間15万円、総額510万円を助成している。

**問**活動中の転倒や交通事故などリスクへの対応は。

**町長**県社会福祉協議会を通じて、全国民生児童委員連合会が主管する「民生委員・児童委員活動保険」に加入。活動中の事故等や逆恨みによる危害なども対象となっており、ご本人死亡の場合1200万円、入院日額6500円などが給付される。また、ご本人が責任を負う場合の賠償保険限度額は5億円となっている。

麓交差点周辺道路の  
早期事業化は

**問**「新田コミュニティセンター」が完成した今、麓交差点周辺道路は、交通安全の確保や交流人口の増など、活性化を図る重要なアクセス路である。早期事業化の考えは。

**町長**現在、宮崎県が猿ヶ瀬川河川改修事業を進めている。その進捗状況に合わせ県と連携を図りながら、町道(佐土原(木城線)の道路改良事業を進めており、今後も地域の皆さまの安全に寄与するよう関係機関と連携し、事業推進に努めていく。



地域活性化を図るアクセス路



しもむらゆたか  
下村 豊 議員

町長

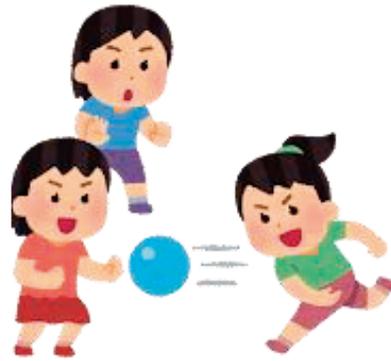
## 児童クラブの

## 補助金再開は

## 財源等総合的に検討必要

**問**放課後児童クラブの料金補助は、今では社会に定着し、共働き世帯には無くてはならない制度である。補助金制度がなくなり、補助金を復活してほしいと子育て世代の声が上がっているが、放課後児童クラブ利用料金の補助を再開できないか。

**町長**月額2千円を上限に利用者の負担軽減をしていたが、令和2年度で廃止した。理由は、児童クラブの利用者に限定された補助金から転換し、給食費の無償化の実現を図った。要保護・要保護世帯、児童扶養手当受給世帯は月額2千円を補助している。補助金の再開は財源の確保を含め総合的な検討が必要である。



子育て世代の声を聞いて

## コロナ後 給食費無償化の見直しは

**問**児童生徒の給食費無償化を「新型コロナウイルスが治まった後も無償化を続ける」という町長の言葉を聞いた記憶がある。コロナ後に無償化を見直す考えはないか。

**町長**全ての児童生徒の健やかな成長を目的として、無償化を今後も継続していきたい。

## 集会所へWiFi整備は

**問**地区集会所は地区活動の拠点や災害等の避難所でもあり、WiFi環境を整えば、高齢者等へのスマホの講習会等、デジタル社会への順応性が高まると思うが。

**町長**費用対効果を含めて検討する。

## 砂浜を公園整備構想へ

**問**海岸清掃で何年かぶりに富田浜の砂浜を歩いた。野生の草花が生えており、ここに浜辺に育つ植物を植え、遊歩道を整備すれば、町民の憩いの場所になり、町の観光資源にもなると思った。国体に併せて行われる富田浜公園の整備構想へ、是非この砂浜の公園化を取り入れてもらいたいかどうか考えるか。

**町長**現段階で公園化の構想はない。公園化を検討する際には、関係機関と協議が必要となる。



より利便性の高い運行経路を

## 逆方向への運行の検討は

**問**6月議会で、コミュニティバスの運行経路の逆方向への運用を提案したが、検討の状況はどうかっているのか。

**町長**現在、乗車状況のデータを蓄積している。逆方向運行の必要性が認められたら、一部区間における反対車線へ停留所の増設や、国交省への認可提出、町民への周知期間等、準備期間が必要なため、年度単位の変更を想定している。



おおきしゆんじ 大木 俊二 議員

教育長

6月以降の  
不登校の状況は

小学校は変わらず  
中学校は4人増

**問** 6月以降の不登校の状況について伺う。

**教育長** 本町の不登校傾向も含めた児童生徒で、7月末で小学校9名、中学校37名となっており、5月末と比較して小学校は変わらないが、中学校は4名増となっている。

**問** 適応指導教室(けやき教室)支援計画の計画運用後の検証と保護者へのフィードバックはどうか。

**教育長** 3ヶ月を目処に保護者、けやき教室、学校、町教育委員会で子どもの変化をもとに対応を見直していく。基本的には一週間毎にけやき教室からの報告があり、学校の方にも委員会の方にも頂き状況把握



全国で小中学校における不登校の児童生徒数は約20万人と言われている。

をする。3ヶ月後に保護者、けやき教室、学校、町教育委員会が一同に介して子どもの変化にどの様な手立てをおこなうか話し合いを持つこととなる。

**問** 不登校についてのケース会議には福祉課が加わるのとこのだが、福祉課の職員が保護者の所に直接行って対応するのか。

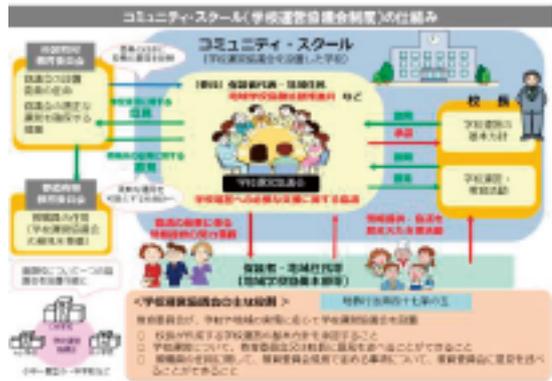
**福祉課長** 福祉課の中にパブリカという組織を作っており、その中の職員で対応している。このパブリカは、家庭環境と子どもの教育に関する事で、心配のある児童との関わりも持って行っている。例えば、不登校の児童であれば学校に行く手助けをしたり、保護者の方と面談をしたりしている。経済的な問題であれば、そういった相談にも対応している。

**問** 不登校の児童生徒が、タブレットを使って、校内の別室でリモート参加は出来るのか確認したい。

**教育長** 技術的には可能であると考えている。

**問** SSW(スクールソーシャルワーカー)を単独でやることについての計画はないか。

**教育長** しっかり検討しなければいけないことだと思っている。



※文部科学省ホームページより

コミュニティスクールについて

**問** 来年度からコミュニティスクールを導入すると聞いているが、制度導入にあたっての考え方があれば伺いたい。

**教育長** 地域と学校が一体となって、特色のある学校作りを行うための仕組みであると考えている。学校を創ること、学校を支えること、学校に協力すること、この3つがコミュニティスクールの役割だと思っている。

# 令和4年9月定例会 議案等の審議結果

| 番号     | 件名   | 結果 |    |
|--------|--|----|----|
| 議案第34号 | 令和4年度新富町一般会計補正予算                                 | 可決 | 全員 |
| 議案第35号 | 令和4年度新富町国民健康保険特別会計補正予算                           | 可決 | 全員 |
| 議案第36号 | 令和4年度新富町介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算                     | 可決 | 全員 |
| 議案第37号 | 令和4年度新富町後期高齢者医療特別会計補正予算                          | 可決 | 全員 |
| 議案第38号 | 令和4年度新富町介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)補正予算                 | 可決 | 全員 |
| 議案第39号 | 令和3年度新富町水道事業会計剰余金の処分について                         | 可決 | 全員 |
| 議案第40号 | 新富町議会議員及び新富町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例              | 可決 | 全員 |
| 議案第41号 | 新富町フットボールセンター設置及び管理に関する条例                        | 可決 | 多数 |
| 議案第42号 | 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例                         | 可決 | 全員 |
| 議案第43号 | 新富町乳幼児、児童生徒及び高校生等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例         | 可決 | 全員 |
| 議案第44号 | 新富町ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部を改正する条例                  | 可決 | 全員 |
| 議案第45号 | 新富町新田診療所設置条例を廃止する条例                              | 可決 | 全員 |
| 議案第46号 | 工事請負契約の締結について(令和4年度硬質フィルムハウス新設工事)                | 可決 | 全員 |
| 議案第47号 | 新富町道の路線認定について                                    | 可決 | 全員 |
| 議案第48号 | 工事請負契約の締結について(令和4年度防衛施設周辺民生安定施設整備事業鬼付女橋側道橋上部工工事) | 可決 | 全員 |
| 承認第13号 | 専決処分の承認を求めることについて(令和4年度新富町一般会計補正予算)              | 承認 | 全員 |
| 承認第14号 | 専決処分の承認を求めることについて(令和4年度新富町一般会計補正予算)              | 承認 | 全員 |
| 認定第1号  | 令和3年度新富町一般会計歳入歳出決算の認定について                        | 認定 | 全員 |
| 認定第2号  | 令和3年度新富町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について                  | 認定 | 全員 |
| 認定第3号  | 令和3年度新富町介護保険特別会計(保険事業勘定)歳入歳出決算の認定について            | 認定 | 全員 |
| 認定第4号  | 令和3年度新富町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について                 | 認定 | 全員 |
| 認定第5号  | 令和3年度西都児湯情報公開・個人情報保護審査会特別会計歳入歳出決算の認定について         | 認定 | 全員 |
| 認定第6号  | 令和3年度新富町土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について                    | 認定 | 全員 |
| 認定第7号  | 令和3年度新富町介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)歳入歳出決算の認定について        | 認定 | 全員 |
| 認定第8号  | 令和3年度新富町水道事業会計決算の認定について                          | 認定 | 全員 |
| 報告第7号  | 令和3年度決算に基づく新富町財政健全化判断比率報告書について                   | —  | —  |
| 報告第8号  | 令和3年度決算に基づく新富町水道事業資金不足比率報告書について                  | —  | —  |
| 報告第9号  | 債権放棄の報告書について                                     | —  | —  |

町民インタビュー Vol.13

# 聞かせて！あなたの未来

～練習は、厳しく楽しくをモットーに～

新富和道会(空手道)

全九州少年少女空手道選手権大会  
出場メンバー

2022年10月29日～30日開催(佐世保市)



【新富和道会の主な成績】

全国中学校空手道選手権大会において  
男子団体は過去4回優勝(3連覇含む)  
女子団体も準優勝という成績を残している  
個人戦でも多くの選手たちが全国大会に出場！

## 九州大会に向けての意気込みを！

- 鶴田 柊さん(小4)  
「相手は強いと思うが、全力でがんばる！」
- 立元一心さん(小3)  
「がんばります！」
- 高松英留さん(小3)  
「優勝目指してがんばります！」
- 鶴田 粋さん(小5)  
「3位以内になるようがんばります！」
- 政岡鳳雅さん(小6)  
「3位以内入賞を目指してがんばります！」
- 川路幸和さん(小3)  
「2位以内に入りたい！」
- 井野桜汰さん(小1)  
「初めての大会、優勝したい！」
- 政岡李旺さん(小2)  
「3位以内に入る！」
- 牧野瑞葵さん(小6)  
「最後の九州大会なので上位に入りたい！」



# 空手を習って体も心も鍛えよう!

編集後記

新型コロナウイルス第7波も落ち着き、「コロナと共存するウィズコロナ」へのシフトが始まっています。

コロナが騒がれ始めてからもうすぐ3年。3年前の今頃は、このような世の中になるとは想像もしていませんでした。今ではマスク着用や手洗いというがいが欠かせない日常になりましたが、「ワクチン接種も4回目まで進み、今後はインフルエンザのような第5類への引き下げも検討されているようです。」

しかし、今年の冬はコロナとインフルエンザの同時流行、ダブル感染も心配されています。しっかりと予防対策をしながらコロナ前のように、深まる秋を楽しみたいものですね。

さなえ

議会広報特別委員会

- 委員長 石崎 俊二
- 副委員長 小山 早苗
- 委員 松浦 美緒
- 出口喜重郎
- 大木 俊二
- 吉田 憲市

【連絡先】議会事務局

☎33-6139